



加工・業務用野菜の生産拡大に向けて



クラカアグリ

クラカアグリ

会社概要・沿革

□ 会社概要

- ✓ 社名：クラカアグリ株式会社
- ✓ 住所：倉敷市西中新田525-21
- ✓ 創業：2016年（平成28年）10月
- ✓ 資本金：2100万円
- ✓ 事業内容：加工・業務用露地野菜の栽培

□ 沿革

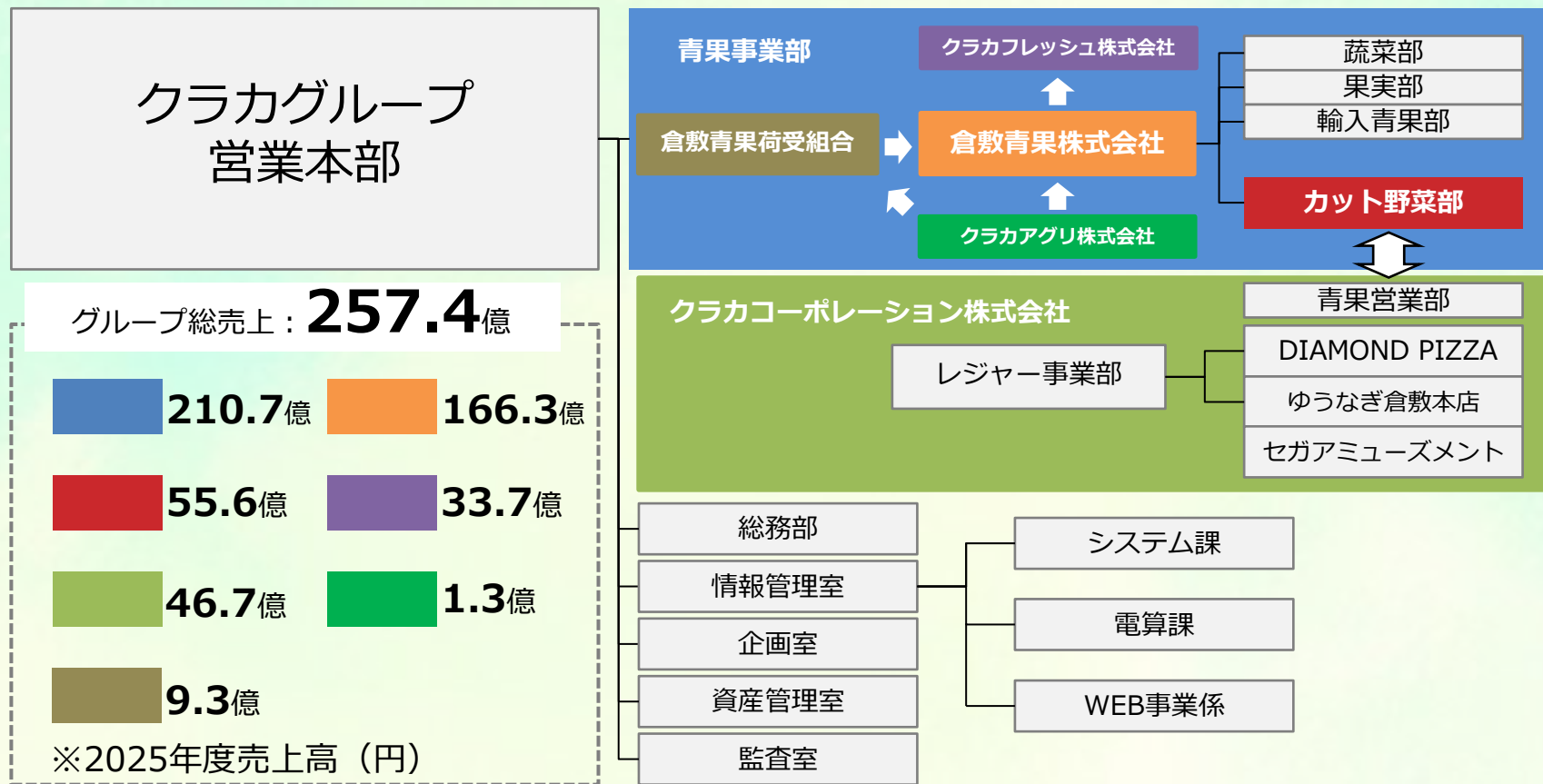
- ✓ クラカグループの新規事業として2016年10月に農産物の生産を行うクラカアグリ株式会社を設立。
近年需要が増加しているカット野菜向けの加工・業務用露地野菜に特化した生産に取り組んでいる。

□ 事業の取組み

- ✓ 加工・業務用露地栽培に特化した契約栽培により安全・安心な農産物を安定的に定量出荷し、契約取引を実践することで農業所得の確保、経営の安定化に繋げている。
- ✓ 農作業の機械化により栽培面積の大規模化を図り、耕作放棄地の解消および、農業従事者の育成、持続性のある儲かる農業モデルを展開し、加工・業務用野菜の生産振興と産地形成を図っている。
- ✓ 平成30年2月、JAグループなどが出資設立したアグリビジネス投資育成株式会社の「アグリシードファンド」から、1000万円の出資を受け、増資して経営体質の強化を図っている。



クラカグループ組織図



クラカアグリ経営理念

《経営理念》

会社が果たすべき使命や意義

Mission

経営理念

Vision

七つの経営基本方針

Value

行動指針

クラカアグリは、新鮮で美味しい食品を生産し、安全・安心な商品を提供することで お客様に喜ばれ、豊かで健康的な生活に貢献します。



クラカアグリ経営理念

《七つの経営基本方針》

達成すべき取り組み

1. 安定的に食料を供給

私たちは、安定的に食料を供給することにより、お客様の豊かな食生活に貢献します。

2. 効率的な経営

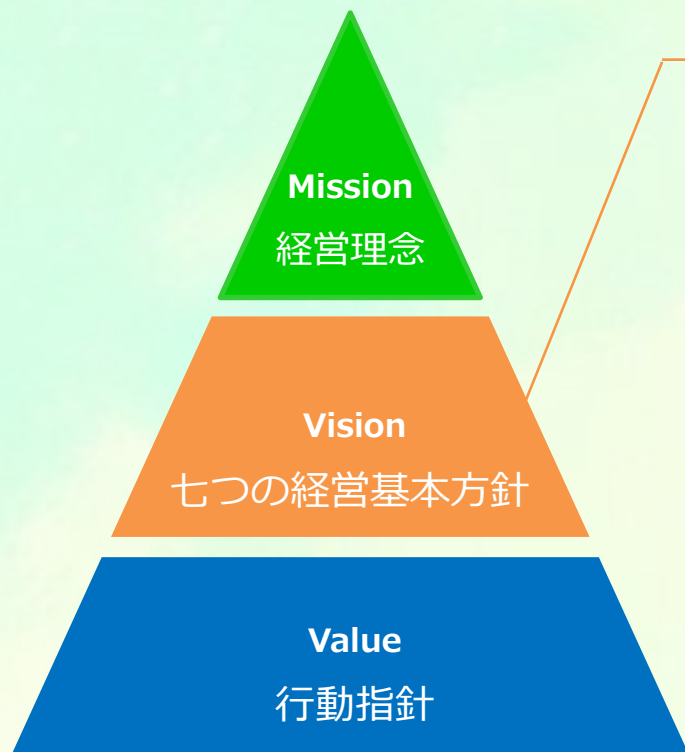
私たちは、ITの活用・スマート農業を積極的に導入し、経営の効率化を実践することで競争力のある組織を形成します。

3. 新たなる挑戦

私たちは、市場の変化に素早く対応し、新たな商品と市場の創造をします。明確なビジョンを全社員で共有し、常に高い目標に向かって挑戦します。

4. 社員の創造性と個性の尊重

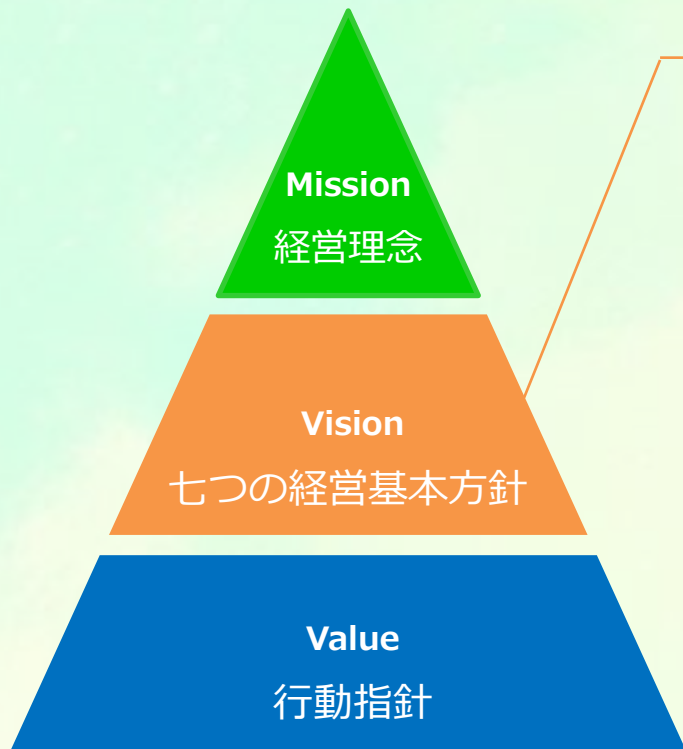
私たちは、社員の個性を尊重し、自由闊達で品格ある企業を目指し相互信頼のもと、我が社で働く誇りと喜びを共有します。



クラカアグリ経営理念

《七つの経営基本方針》

達成すべき取り組み



5. 人材の育成強化

私達は、積極的に人財を育成します。

私達は、自己研鑽に励み、専門知識・幅広い教養を身につけるよう努力します。

そうして社員の成長が会社の成長となり、会社の繁栄を通じて社員とその家族の幸福を実現します。

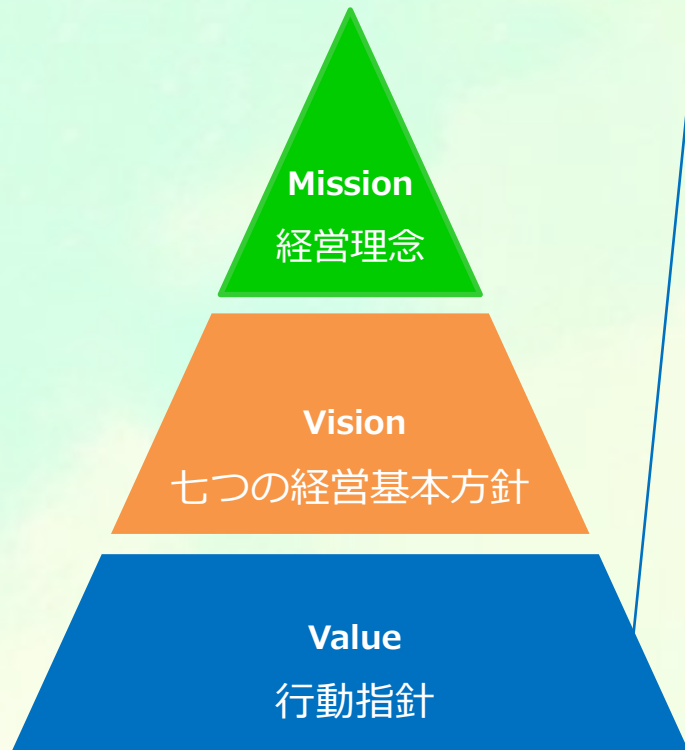
6. 持続可能な農業を目指す

私達は、『人』と『土』に感謝し、人づくりと土づくりに会社の利益を還元します。

7. グループ会社全体の繁栄

グループ会社と目的を共有し、利益ある成長を達成します。

クラカアグリ経営理念



《行動指針》

会社や組織としての行動

1. 大きな声で「気持ちの良い」挨拶をします。
2. 積極的に責任感を持って「私」がやります。
3. 畑から新たな気付きを探し、声に出して、失敗することを恐れず「改善」します。
4. 心から「ありがとう」と感謝を言葉で伝える人になります。



野菜需要の変化

□ 生活スタイルの変化

✓ 単身世帯の増加



✓ 外食・中食の増加



食の外部化が
進行！

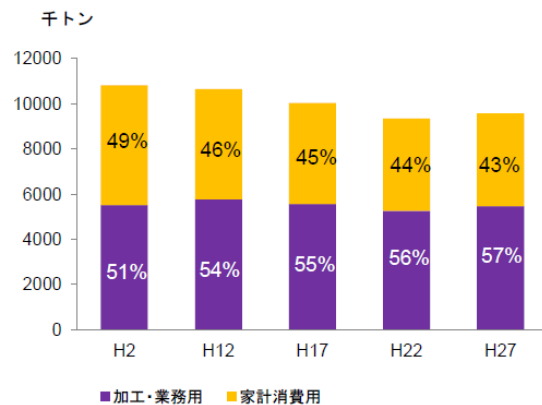
✓ 女性の社会進出



✓ 高齢化



○ 加工・業務用野菜及び家計消費用野菜の国内仕向け量の推移



資料：農林水産政策研究所

加工・業務用
野菜需用増加！

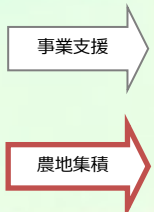
クラカアグリ事業フロー図



クラカグループ

行政

- 中国四国農政局
- 岡山県農林水産部農政企画課
- 岡山県備中県民局農林水産事業部
- 備南広域農業普及センター
- 岡山県農地中間管理機構
- 倉敷市農林水産部
- 総社市役所産業部農林課
- 矢掛町役場産業観光課
- JA倉敷かさや



金融機関

- 日本政策金融公庫 岡山支店 農林水産事業
- 農林中央金庫 岡山支店

サプライヤー

クラカアグリ株式会社

加工・業務用露地野菜の栽培

- ✓ 農地所有適格法人
- ✓ 認定農業者 取得

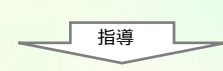
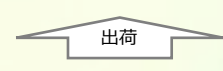
契約取引

中間事業者

倉敷青果 蔬菜部

契約取引

倉敷青果 カット野菜部



岡山県産野菜生産・利用拡大協議会

構成員

- ・生産者－7団体 27名
- ・中間事業者－倉敷青果
- ・実需者－食品製造業者

目的

- ・岡山県内の加工・業務用野菜の生産利用拡大
- ・契約取引による農業経営の安定化、所得向上
- ・栽培講習会、栽培技術の平準化

クラカアグリ 取組み概要

□ 現状の課題

1. 農業従事者の高齢化、後継者不足による耕作放棄地の増加
2. 農業所得の確保、経営の安定化
3. 事業開始に伴う圃場確保
4. スマート農業機械・先端技術の導入
5. 意欲のある担い手確保、労働力不足

□ 課題に対する取組み

1. 遊休農地・水田を活用した露地野菜の生産
2. 加工・業務用野菜、定量出荷の契約取引を実践
3. 岡山県、市町村、農地中間管理機構の協力
4. 国・県・JAの補助事業、日本政策金融公庫農林水産事業の融資の利用
5. やる気のある若手研修生の受け入れ・外国人技能実習生制度・特定技能の活用

➤ その他

- ✓ 地域の遊休農地、水田の活用による新しい園芸産地づくり支援



取組み1-1 遊休農地・水田を活用した露地野菜の生産

□ 高畝、額縁明渠による排水対策

✓ 高畝整形機による高畝作り



✓ 排水効率を上げる額縁明渠明渠作り



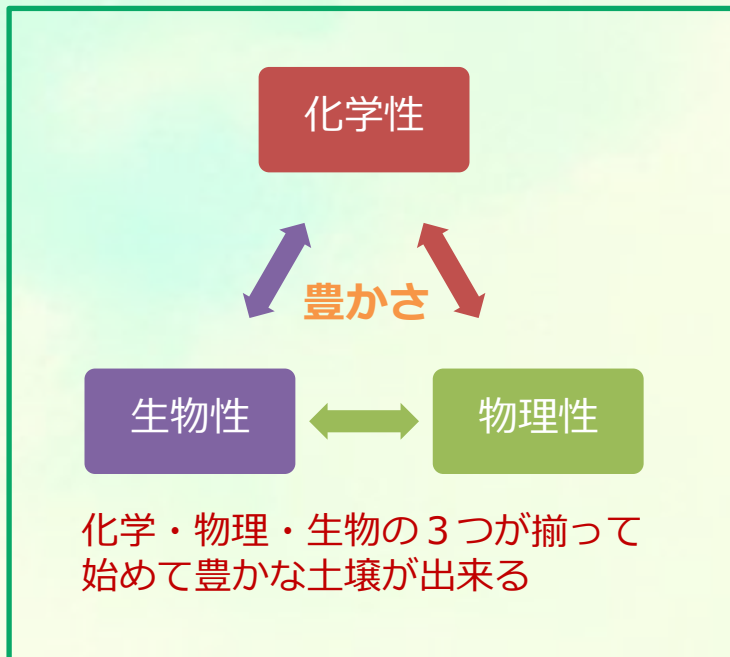
✓ 深さ50cmに補助暗渠を成形



取組み1-2 遊休農地・水田を活用した露地野菜の生産

□ 堆肥の施用、微生物資材の活用

✓ 土壌の豊かさを表す3つの視点



・化学性

pH、窒素、リン酸、カリ、ミネラル、腐植など

・物理性

粒状、堅さ、水はけ、水持ちなど

・生物性

微生物、小動物など



取組み2-1 加工・業務用野菜の契約取引を実践

加工・業務用に特化した栽培 ※単位面積当たりの労働時間を大幅に削減

✓ 無選別の鉄コンテナ出荷

✓ 収穫・調製作業の簡素化

✓ 機械化による低コスト・省力化・規模拡大



市場出荷用



加工・業務用

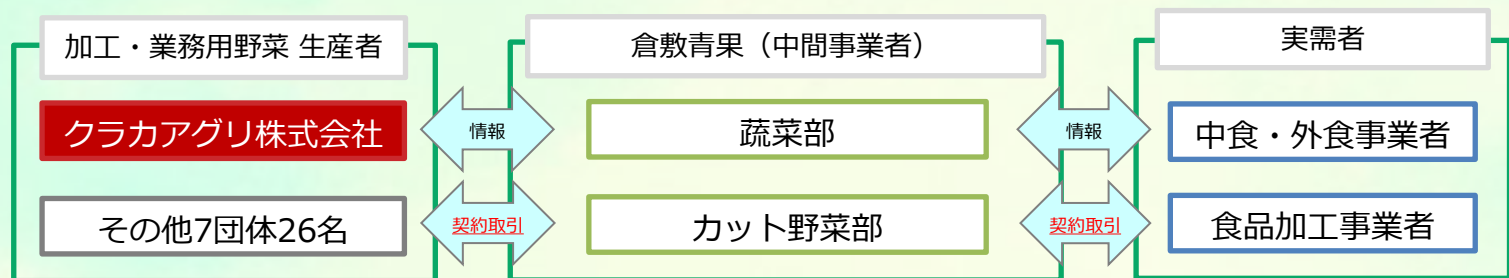


取組み2-2 加工・業務用野菜の契約取引を実践

□ 協議会内の定期的な勉強会、情報交換、共有による生産技術向上

岡山県産野菜生産・利用拡大協議会設立（2015年10月）

✓ 生産者、中間事業者、実需者を交えた意見交換、勉強会を実施



✓ 様々なテーマで意見交換

- ・ 岡山県内での生産による流通コストの削減
- ・ 短期貯蔵を行い3月～5月において巻きの堅い水分含有量の少ない品質の寒玉キャベツを貯蔵出荷
- ・ 産地間リレーにより、周年安定供給
- ・ 市場機能により不作・豊作時の過不足調整機能、リスク負担
- ・ 栽培検討会、講習会の開催による栽培技術の平準化、産地、現地の調査
- ・ GAP、トレーサビリティの導入に向けて
- ・ 実需者の要望「定時・定量・定価格・定品質」に対応



取組み2-2補足 クラカアグリ生産計画

□ 生産計画

事業年度	圃場規模	栽培計画	合計
2023年度	28.7ha	・青葱 319t、キャベツ 720t、スイートコーン 60t、玉葱 75t、サツマイモ 5t	合計：1,179 t
2024年度	33.0ha	・青葱 345t、キャベツ 780t、スイートコーン 70t、玉葱 150t、サツマイモ 12t	合計：1,357 t
2025年度	39.0ha	・青葱 372t、キャベツ 840t、スイートコーン 80t、玉葱 300t、サツマイモ 25t	合計：1,617 t
2026年度	46.5ha	・青葱 399t、キャベツ 900t、スイートコーン 90t、玉葱 500t、サツマイモ 50t	合計：1,939 t

□ 年間出荷スケジュール

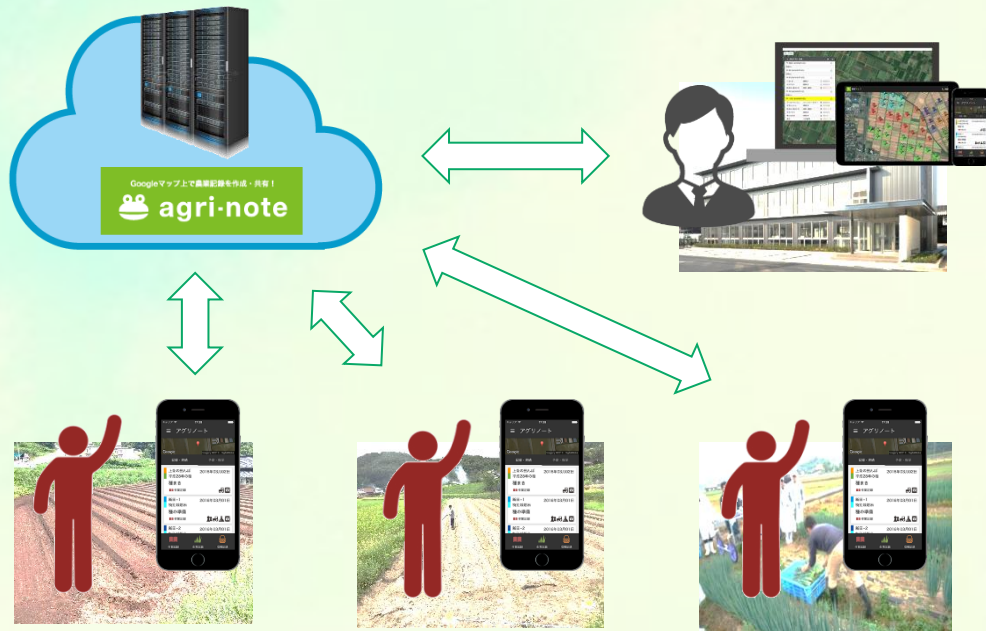
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青ねぎ	[Green blocks]											
キャベツ	[Blue blocks]			←→		[Blue blocks]			[Blue blocks]			
スイートコーン	[Yellow blocks]			[Yellow blocks]			[Yellow blocks]			[Yellow blocks]		
玉ねぎ	[Orange blocks]			[Orange blocks]			[Orange blocks]			[Orange blocks]		
サツマイモ	[Red blocks]			[Red blocks]			[Red blocks]			[Red blocks]		

貯蔵出荷

取組み2-3 加工・業務用野菜の契約取引を実践

□ スマート農業・IT活用で生産効率アップ、圃場の見える化、管理コスト削減

クラウドサービスを積極的に活用



- ✓ 離れた圃場の管理
- ✓ 作業記録の見える化、共有化
- ✓ 圃場単位での損益計算
- ✓ 生産から出荷までのトレース
- ✓ 蓄積データの活用



取組み3 岡山県、市町村、農地中間管理機構の協力

事業開始に伴う圃場確保・補助事業のバックアップ

✓ 総社市圃場



✓ 倉敷市圃場



✓ 矢掛町圃場



✓ 矢掛町圃場



岡山県・農地中間管理機構のバックアップ

取組み4 国産ねぎの生産拡大

□集出荷貯蔵施設を導入することで、天候に左右されない収穫・保管を実現

強い農業・担い手づくり総合支援交付金（令和2年度）

クラカアグリ株式会社

アグリ青ねぎ圃場



平成31年：47.2t
令和4年：269.8t

集出荷貯蔵施設



需給調整

情報

契約取引

安定供給

実需者

倉敷青果
カット野菜部



- ✓ 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で中国からの青ねぎ輸入量が激減
- ✓ 中国産から国産へ転換するため、青ねぎの供給量増加の依頼に対応

✓ 地域の遊休農地、水田の活用による新しい園芸産地づくり支援

□ キャベツ 圃場準備から出荷までの支援活動

※岡山県新見市大佐（中山間地域）の支援風景

✓ 畝づくり支援



✓ 定植支援



✓ 生産支援



✓ 出荷支援



✓ 地域の遊休農地、水田の活用による新しい園芸産地づくり支援

□ 岡山県新見市大佐 秋作キャベツ 定植から出荷まで

✓ キャベツ定植



✓ 定植後の生育確認



✓ 定植3週間後



- キャベツの定植時期が8月になるため、**活着するまでの水やり**が重要
- **灌水チューブ**を使用すれば、省力化可能

✓ 地域の遊休農地、水田の活用による新しい園芸産地づくり支援

□ 岡山県新見市大佐 秋作キャベツ 定植から出荷まで

✓ 定植1か月後



✓ 収穫期



✓ 収穫サイズ (2~3Kg)



- ・大玉生産の為には、**外葉**をしっかりと作ることがポイント
- ・計画的な**農薬散布**、**肥培管理**が重要

✓ 地域の遊休農地、水田の活用による新しい園芸産地づくり支援

□ 岡山県新見市大佐 秋作キャベツ 定植から出荷まで

✓ 収穫作業



✓ 鉄コンテナ無選別出荷



✓ 倉敷青果へ出荷



- 1玉2～3kgまで**結球**を充実させる
- **大玉生産**する事が高収量に繋がる



ご清聴ありがとうございました

詳しい企業情報をご覧になりたい方は

